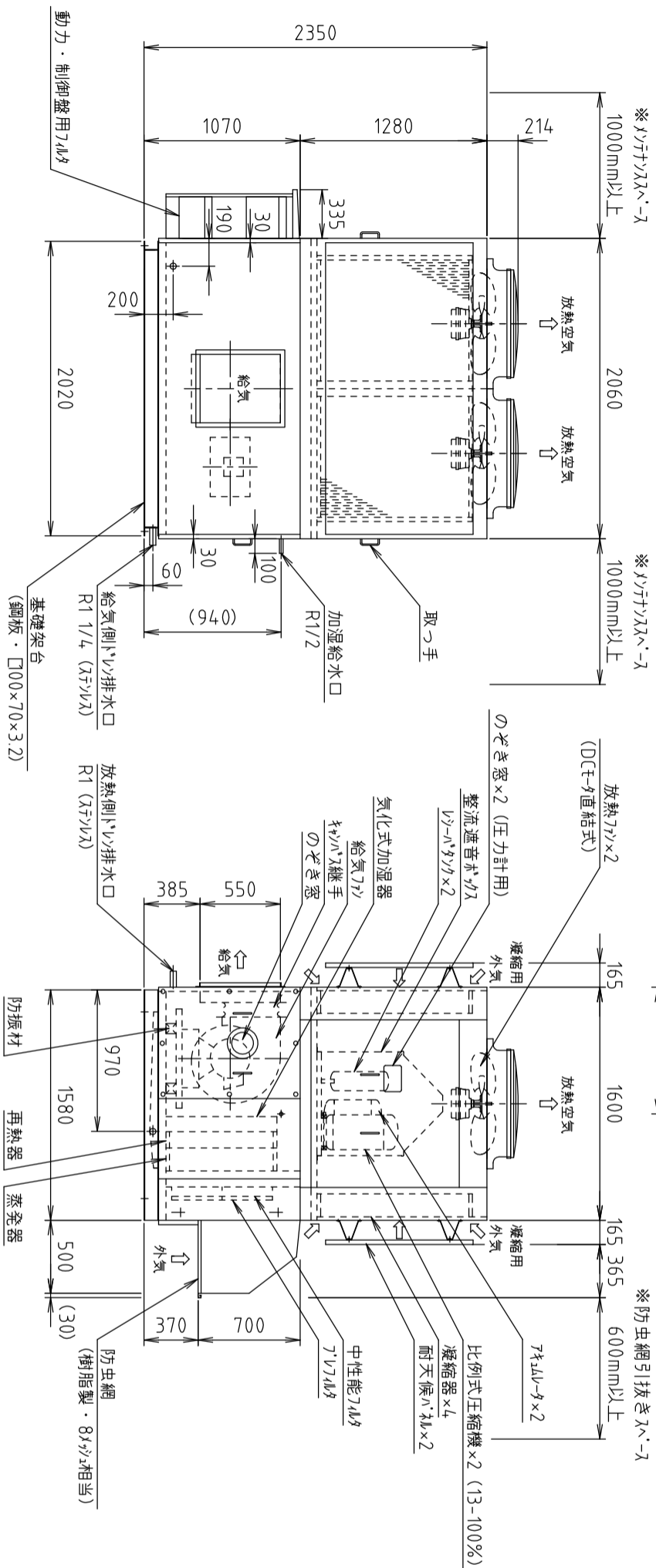
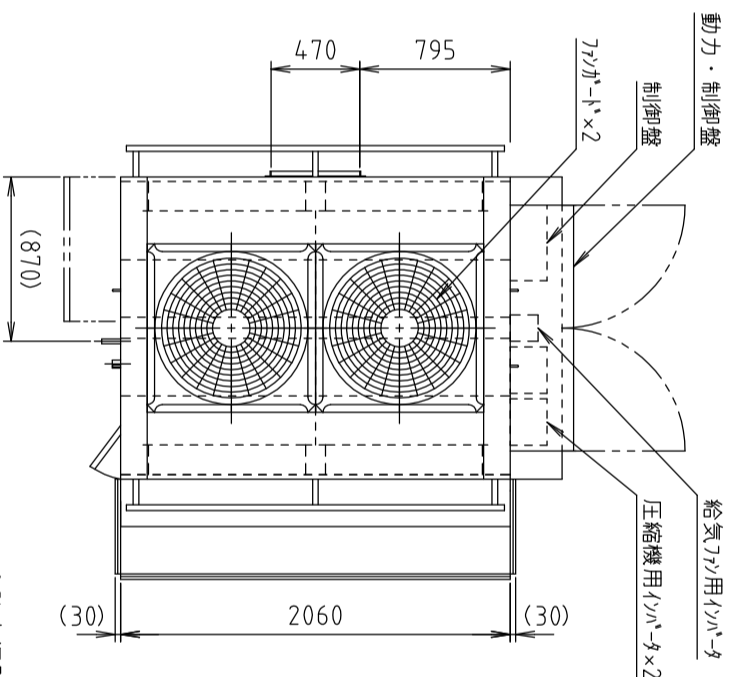
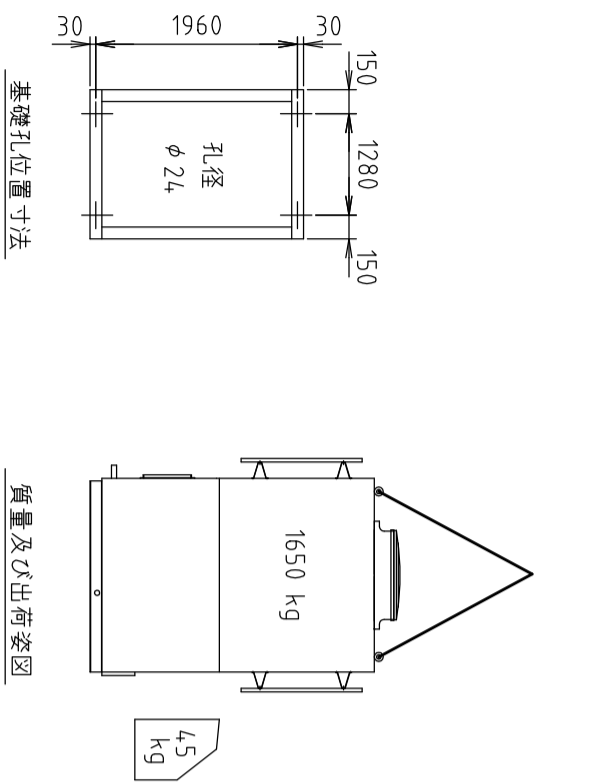


／外調機



注意事項
1. 給気側のドレン排水管には必ず水封トラフを100mm以上設けて下さい。
また、ドレン排水が凍結する恐れがある場合は、配管に電気ヒータを巻くなどの対策を講じて凍結しない様にして下さい。

2. ドレン排水口は給気側と放熱側と2ヶ所設けています。給気と放熱空気の混合を避ける為、個別に配管施工願います。

3. 7kW、11kW、15kW、防虫網は目詰まり無き様、定期的(1ヶ月毎)に点検清掃して下さい。

4. 機器本体の7kWについて、運転時間が300時間毎に7kW点検表示が制御パネルに点灯されますので、運転を停止し、必ず点検・清掃して下さい。7kWが目詰まりすると、風量が低下し十分に性能を発揮できません。

最悪の場合、圧縮機が故障する恐れがありますので、特にご注意下さい。又、動力・制御盤内にも電気部品保護の為、7kWを相込んでいますので定期的にメンテナンスを行ってください。

5. 外気条件(周囲条件)は、乾燥温度(DB) -6~+40℃、相対湿度(RH) 35~90%です。

6. 機器の周囲には必ず図示以上のクリアランスを設けて下さい。

7. 外気取入口周囲には1000mm以上のスペースを設けて下さい。

8. 万一故障時は、制御パネルに表示される自己診断コードをご連絡下さい。

9. 相7kWは130×30×3t、9kWは130×30×3t、5kWは130×30×3tです。

10. 全てのケーブルに結露等の恐れがありますので、必ず断熱施工して下さい。

11. 各配線の接続及びケーブルは貴社にて施工願います。

12. 各系統の接続及びケーブルは必ず逆流防止用ケーブルを取付けて下さい。空気の逆流により機内結露・凍結が発生し機器異常に繋がる可能性があります。

13. 気化式加湿器を相込む場合は機内給水管に凍結対策処理を施しておりますが過酷な環境下においては万全ではありません。

14. 機器への配線用貫通穴は現場施工性を考慮して貴社にて開口下さい。

15. 設置場所の空気条件により外面に部分的結露する場合があります。

16. 塩雪地域や腐食性ガス等の影響により腐食が懸念される設置・使用環境においては塗装仕様等の検討が必要です。事前にご連絡下さい。

17. 降雪地域におきましては積雪や凍結の影響により、部品破損(放熱ファン他)に繋がる恐れがあります。必要に応じて防雪シート(オトリシート)などの対策を講じて下さい。

18. 7kWはパネル方式、中性能ファンはパネル方式による横引き抜き構造です。交換時は品質維持のため、弊社まで手配願います。

19. 外気吸込みポート部の()内は雨水受け出代付法を示します。

20. 7kWは W500×H335×D15×8枚※U-451抜き

21. 中性能ファン: W475×H335×D16.5×8枚※加コ方式 (5ヶ所※付・全周接着品)

22. 7kWの静圧は P3機内に見込んでおります。

23. 制御上の注意点は、別紙をご参照ください。

2ウェイ&W回路搭載
クリーンエア仕様

※特記事項

納入仕様書(図番)	納品名	空冷HP式 立形ユニット外調機
電気配線図(図番)	品名	RFT-12000S-COA2
図面番	検査	作成
付属品	単位 mm	尺度 1/4.0

納入仕様書(図番)	納品名	空冷HP式 立形ユニット外調機	御得意先	殿
電気配線図(図番)	品名	RFT-12000S-COA2	納入先	殿
図面番	検査	作成	図面番号	
付属品	単位 mm	尺度 1/4.0		

木村工務株式会社